

誰でも気軽にオケ仲間

設立される「西脇市民オーケストラ」の指導者・横山さん(右)と発起人代表の竹内さん(西脇市役所で)

全国でも珍しい小学校のオーケストラ部があるなど音楽活動が盛んな西脇市で、アマチュア演奏家らでつくる「西脇市民オーケストラ」が2月8日に発足する。「気軽に参加できる垣根の低いオーケストラ」を掲げて、50人編成を目指し、年齢や経験、市内外を問わず募集する。指導には、西脇小、西脇中で同部を作った元音楽教諭の横山文和さん(66)が当たる。

同小では1983年に発足し、全国コンクールで優秀な成績を収め、西脇中でも一時期あったが、2001年に吹奏楽部となった。両校のオーケストラ部の卒業生は1000人を超えているが、大学などを卒業してUターンで戻ってきても、地元に向ける受け皿がないため、「地元でも演奏を楽しみたい」という愛好者たちの要望に応えた。同オーケストラの特徴は、初心者や親子、老若男女が気兼ねなく参加できることや、童謡や流行歌、ク

「西脇市民」来月発足

50人編成 まち活性化



ラシック音楽など幅広いジャンルに取り組むこと。楽器はバイオリンやビオラ、フルート、クラリネットなど。20〜40代の10人が参加する見込みで、昨年9月から練習に励んでいる。会社員や主婦のほか、西脇小、西脇中出身のバイオリニストの西山枝里さんらプロも加わる。

発起人代表の竹内泰彦・市連合区長会長は「県内で珍しい市民オーケストラを誕生させたい」と話し、横山さんは「ステージ演奏だけでなく、学校や病院、施設などから依頼があればは珍しい市民オーケストラを誕生させたい」と話し、横山さんは「ステージ演奏だけでなく、学校や病院、施設などから依頼があれば

ティーセンタ14階大ホールで毎月第2、4土曜日午後1時30分〜4時まで。会費は月1500円。問い合わせは市生涯学習課(0795・22・59996)。(今村正彦)

NHKローカル

ニュースKOBEBE発 17日「あの日を胸に 阪神・淡路大震災から19年」▽祈りの地・神戸の東遊園地から中継▽リポート「淡路島の高校で続けられてきた『震災授業』の今」▽次の災害に備えるの防災・減災の取り組みなど

赤船堂

漢方薬の老舗
2号線沿い大手前西
288-2549

出前演奏にも出かけて、まちの活性化に寄与したい」としている。

2月22日に第1回練習を行う。練習は、市コミュニ